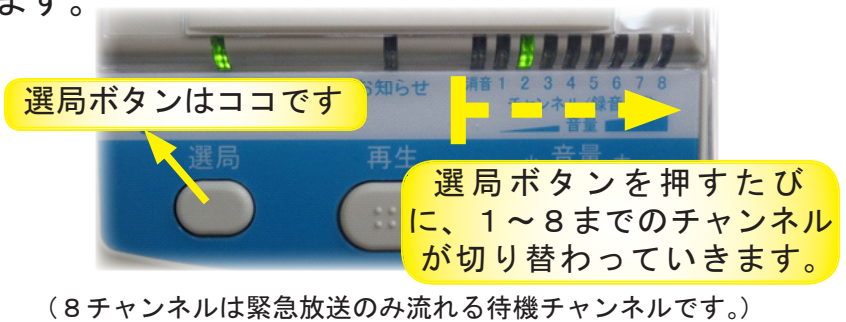


行政告知放送端末の機能説明

【操作編】

1. 選局ボタンで聴きたい放送を選びます。

- 1ch 「行政からお知らせ」 繰り返し放送
- 2ch NHK第1放送
- 3ch NHK第2放送
- 4ch MBC南日本放送
- 5ch FM志布志
- 6ch エフエム鹿児島（ミュ－FM）
- 7ch NHK－FM放送
- 8ch 待機（ランプは点灯しません。）



（8チャンネルは緊急放送のみ流れる待機チャンネルです。）

2. 音量を調整します。

音量大・小ボタンで適量に合わせて下さい。音量調整は、1～8ランプで確認できます。（調整時のみ点灯します。）
尚、小ボタンを押し続けると消音になり、消音ランプ（橙色）が点灯します。



※緊急放送時は、調節した音量に関わりなく最大音量で流れます。

【放送編】

1. 緊急放送

緊急放送を受信すると大型ランプ※1が赤色に点滅して大音量で放送します。

（※1 各部の名称①部分）

2. 通常放送

操作編で選局したチャンネルの放送が流れます。

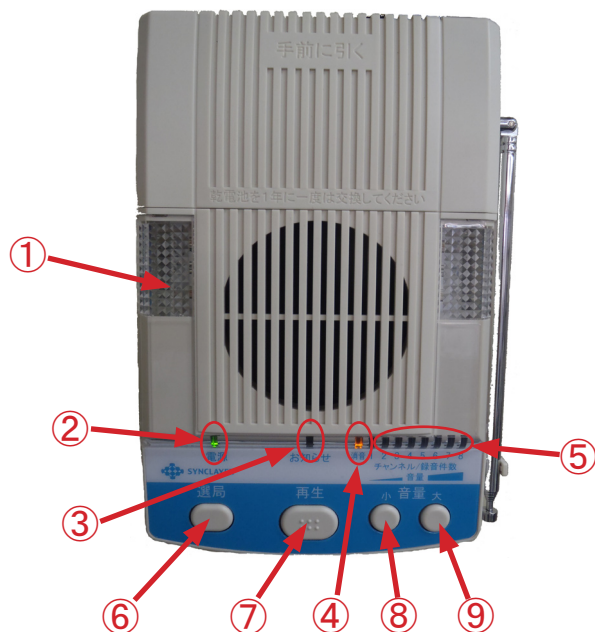
3. お知らせランプの点滅

お知らせランプ（橙色）が点滅している時は、録音された自治会放送や行政告知放送があることを知らせるランプです、再生ボタンを押すことで録音された放送を聞くことができます。

なお、録音は5件まで保存され、5件録音された状態で新しい放送が流れると、一番古いものが自動的に消されていく仕組みです。

また、この録音放送は、「再生」ボタンを3秒以上長押ししていただくことですべて消去できます。

【各部の名称】



- ①緊急ランプ 緊急放送の受信を表示する赤色の大型ランプ
- ②電源ランプ 本体の電源状態を表示する緑色のランプ
- ③お知らせランプ 告知放送の受信を表示する橙色のランプ
- ④消音ランプ 消音のときに点灯する橙色のランプ
- ⑤1～8ランプ ボタン操作をしたときの表示用の緑色ランプ
放送チャンネル、再生、音量を変更する際に表示されます。
- ⑥選局ボタン 放送を選局できます。押すごとに順次選局します。
- ⑦再生ボタン 録音された放送を再生します。
- ⑧音量小ボタン 音量を調整できます。音量を下げ続けると消音になります。
- ⑨音量大ボタン 音量を調整できます。音量を上げ続けると消音になります。
- ⑩寸法 幅 135mm × 高さ 210mm × 厚み 44.5mm 質量約 1kg
- ⑪電源 交流 100V・50/60 ヘルツ 消費電力 5W 以下
使用乾電池 単三乾電池 4 本

【乾電池の交換】

本機には、停電時のバックアップ用として単三乾電池を使用します。

停電状態が無くても乾電池の寿命は約1年です。

1年に1度、乾電池の交換をしてください。



- ・ 本体を押さえ、電池カバーの「手前に引く」と表記された部分を引きます。
- ・ 単三乾電池4本を、極性に注意してセットします。
- ・ 電池カバーを元の位置に取り付けます。

注意

- 機器本体を押さえながら電池カバーをはずして下さい。機器の破損及び壁面が破損するおそれがあります。
- 乾電池の極性を間違えると機器を破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 乾電池は市販のマンガン電池、アルカリ電池をご使用下さい。充電電池は使用できません。新しい電池と古い電池や、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないで下さい。乾電池の破裂、液漏れによる火災、けがや周辺を汚損する原因となります。
- 電池カバーをはずした場所に設定用のスイッチがあります。このスイッチは指定の工事業者により設置しますので、操作しないで下さい。設定を変更すると放送が受信できなくなります。

【ランプの表示パターン】

ランプ表示		動作
緊急ランプ	点滅	緊急放送を受信しています。異常ではありません。
電源ランプ	点灯	電源が正しく入っています。
	遅い点滅	乾電池がセットされていないか、または容量が低下しています。乾電池をセットまたは交換して下さい。
お知らせランプ	点灯	告知放送受信中です。異常ではありません。
	点滅	録音された放送があります。異常ではありません。
消音ランプ	点灯	消音状態です。異常ではありません。
1～8ランプ	点灯	放送の受信中です。選局したチャンネルが点灯します。また、音量ボタンを操作したときに音量の現在設定値を表示します。
	順次点灯	放送センターから本機に必要なデータをダウンロードしています。異常ではありません。
	速い点滅	機器内部の異常です。1～4ランプが1個あるいは複数点滅します。
その他の表示		機器内部の異常の可能性がります。